

分類	3-44	教科名	数学	科目名	数学 A (選択 1 単位)		
対象学科 (コース)	全学科			学 年	3	単位数	1
指 導 目 標	数学における基本的な概念や原理・法則の理解を深め事象を数学的に考察し処理する能力を高め数学的活動を通して創造性の基礎を培うとともに数学的な見方や考え方のよさを認識し、それらを積極的に活動する態度を育てる。						
内 容	順列、組合せ、集合と要素の個数、確率、期待値、三角形の性質、円の性質、命題、いろいろな証明法						
内容の取扱い	教科書の内容を基本として、大学進学を考えている生徒の実態に応じて、その内容の程度、範囲を精選し授業を行う。また、問題集や補習プリントを活用し類似問題を多数解くことにより、理解・技能の定着を図る。						
指 導 計 画	学 期	指 導 事 項	指 導 内 容				予 定 時 間
	1 学 期 4 ~ 6 月	順列 組合せ	和の法則、積の法則、順列の意味、重複順列、円順列 組合せ、2項定理				1 0
		集合	集合と要素の個数、共通部分、和集合、全体集合、補集合、 部分集合				
	2 学 期 7 ~ 11 月	確率	事象、確率の意味、順列・組合せを利用した確率、 和事象、排反事象				1 4
確率 命題と証明		独立試行、反復試行、期待値 命題の意味、反例、逆、対偶、 対偶や背理法による証明					
3 学 期 12 ~ 3 月	平面図形	中点連結定理、三角形の重心・内心・外心、角の2等分線、 円周角の定理、方べきの定理、接弦定理				1 1	
教科書・副教材他	改訂版 新 数学A (知研出版) 改訂版 書き込み式シリーズ ポイントノート 数学 A (数研出版)						

評 価 規 準					
評価項目・対象	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解	評価比重
講 義	◎	○			
演 習	○	◎	○		
定 期 考 査	○	◎	○	◎	
提 出 物	○				
評 価 の 重 点					